

**第144回国際高官セミナー**  
**「刑事司法手続の各段階における被害者のための適切な施策の拡充」**

**1. 日程及び参加者**

- 平成22年1月12日（火）～同年2月10日（水）
- 海外参加者12カ国14名
- 国内参加者9名（うちオブザーバー2名）

**2. セミナー概要**

本セミナーは、刑事司法手続の各段階における被害者の保護及び支援策について、現状と問題点を整理し、可能な拡充策を検討することにより、刑事司法実務家の知識と経験の共有を図ることを目的とする。主要な検討項目は以下のとおりである。

**【捜査段階】**

- 捜査における被害者の意見・関心への配慮
- 被害者の安全確保及びプライバシー保護
- 被害者に対する情報提供

**【訴追段階】**

- 訴追における被害者の意見・関心への配慮
- 裁判外的手段による損害回復
- 被害者に対する情報提供

**【裁判・量刑段階】**

- 刑事裁判における被害者の意見・関心への配慮
- 刑事裁判又はその付随手続による損害回復
- 被害者の安全確保及びプライバシー保護
- 証言の際の負担軽減
- 被害者に対する情報提供

**【刑の執行・仮釈放段階】**

- 犯罪者処遇における被害者の意見・関心への配慮
- 犯罪者処遇に関する情報提供

**【その他】**

- 犯罪被害者に対する国家補償
- 物質的、医療的、精神的、社会的援助
- 刑事司法機関相互及びその他の関係機関・団体・地域社会との連携
- 刑事司法関係者に対する研修

- 社会全体に対する意識啓発等

### 3. 客員専門家等

本セミナーの一環として、アジ研教官による講義のほか、以下の客員専門家・外部講師による講義を行う（敬称略）。

#### 【客員専門家】

- ジョン・ドゥーシッチ 常磐大学国際被害者学研究所所長・教授  
「被害者学の課題：過去・現在・未来」
- チョー・キョンソク 韓国・梨花女子大学法学専門大学院教授  
「韓国における犯罪被害者施策」
- クマラヴェル・チョカリングム 常磐大学国際被害者学研究所教授  
「犯罪被害者：インドにおける現状と施策」
- マルチナ・ペーター 独・連邦司法省司法局B2課（刑事訴訟手続担当）企画官  
「ドイツ刑事手続における被害者保護施策：第二次被害者権利改善法の要点を中心に」
- キム・ハード 米・コロンビア特別区連邦検事局被害者・証人支援部部長  
「米国における連邦犯罪被害者のための権利と支援の歴史とその概要」

#### 【外部講師】

- 瀬戸真一 内閣府犯罪被害者等施策支援室・参事官  
「犯罪被害者施策の現状と課題」
- 高木勇人 警察庁犯罪被害者支援室長  
「日本警察による犯罪被害者支援」
- 石橋房子 日本司法支援センター（法テラス）犯罪被害者支援課長  
「日本司法支援センター（法テラス）における犯罪被害者支援について」
- 千田恵介 東京大学大学院法学政治学研究科客員教授  
「国連刑事関連条約における被害者支援・保護」
- 太田達也 慶應義塾大学法学部教授  
「アジアにおける被害者支援」

ほか

以上



研修参加者の入所



アジア研国際会議場



法務大臣表敬訪問



東京地方検察庁見学

